令和6年度発行「書道Ⅲ」評価規準例

書道Ⅲの目標

- (1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、創造的に表現するための技能を身に付けるようにする。
- (2) 書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、書の伝統と文化を尊重し、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

『高等学校学習指導要領(平成 30 年告示)』p.161

書道Ⅲの評価の観点及びその趣旨(例)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習活動に取り組む態度
趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性などについて理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、作品を創造的に表現するための技能を身に付け、表している。	・書のよさや美しさを感受し、意図 に基づいて創造的に深く構想し個 性豊かに表現を工夫したり、作品 や書の伝統と文化の意味や価値を 考え、書の美を味わい深く捉えた りしている。	・主体的に書の表現や鑑賞の創造的な活動に取り組もうとしている。

【書道Ⅲの内容のまとまりごとの評価規準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
「A表現」(1) 漢字仮名交 じりの書 及び〔共通 事項〕	〔共通事項〕・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。	・主体的な構想に基づ く個性的, 創造的な 表現を追求してい る。	・主体的に漢字仮名交 じりの書の創造的な 表現の学習活動に取 り組もうとしてい る。
	・現代の社会生活に生きる様々な書の表現とその要素について理解を深めている。・書の伝統を踏まえ,目的や用途,意図に応じて創造的に表現する技能を身に付けている。		
「A表現」(2) 漢字の書 及び〔共通 事項〕	〔共通事項〕・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。	・主体的な構想に基づ く個性的、創造的な 表現を追求してい る。	・主体的に漢字の書の 創造的な表現の学習 活動に取り組もうと している。
	・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 ・書の伝統を踏まえ、書体の特色を生かして創造的 に表現する技能を身に付けている。		

「A表現」(3) 仮名の書 及び〔共通 事項〕	〔共通事項〕・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。	・主体的な構想に基づく個 性的、創造的な表現を追 求している。	・主体的に仮名の書 の創造的な表現の 学習活動に取り組 もうとしている。	
	・仮名の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 ・書の伝統を踏まえ、仮名の書の特色を生かして創造的に表現する技能を身に付けている。			
「B鑑賞」(1) 鑑賞 及び〔共通 事項〕	〔共通事項〕・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。	・書の普遍的価値について 考え、書のよさや美しさ を味わって深く捉えてい る。・書論を踏まえた書の芸術 性について考え、書のよ	・主体的に創造的な 鑑賞の学習活動に 取り組もうとして いる。	
	・線質、字形、構成等の要素と書の美の多様性について理解を深めている。 ・日本及び中国等の書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。 ・書の歴史と書論について理解を深めている。	さや美しさを味わって深 く捉えている。		

※〔共通事項〕については、「評価規準として設定する必要はない。」と「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」内で注記されているが、参考とできるように全ての内容のまとまりごとに追記している。

【学習内容ごとの評価規準例(評価項目を学習指導要領の項目に合わせた例)】

分野	学習内容		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
子の書	篆書の美 「散氏盤」 「詔版」 「篆書張茂先励 志詩」 鑑賞 – 書の美や風 趣を味わおう –	知識	 〔共通事項〕※ 表現 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・篆書の線質、字形、構成等の要素と篆書の美の多様性について理解を深めている。 ・日本及び中国等の篆書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。 	表現 ・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・篆書の普遍的価値について考え、篆書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、篆書の表現の特質に基づく表現をする創造的な表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。鑑賞 ・篆書のよさや美ととをおいて鑑賞 ・家書のようなの意味が通り、作品について変えなが別が表現の表現の
		技能	・篆書の伝統を踏まえ、書体の特色を 生かして創造的に表現する技能を身 に付けている。		賞の学習活動に主体的 に取り組もうとしてい る。
7 7 7	隷書の美 「里耶秦簡」 「萊子侯刻石」 「石門頌」 鑑賞 - 書の美や風 趣を味わおう-	知識	 〔共通事項〕 表現 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・隷書の線質、字形、構成等の要素と隷書の美の多様性について理解を深めている。 ・日本及び中国等の隷書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。 ・隷書の伝統を踏まえ、書体の特色を 	表現 ・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。鑑賞 ・隷書の普遍的価値について考え、隷書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、隷書の表現の特質に基づく表現をする創造的な表現の 習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・隷書のよさや共会の表別を 対のようながら、作品でいいな鑑賞の学習活動に取り組
		能	生かして創造的に表現する技能を身に付けている。		もうとしている。
The state of	草書・行書の美 「喪乱帖」 「草書 十字文」 「李太白憶旧遊詩 詩一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	知識技能	【共通事項】 表現 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・草書・行書の線質、字形、構成等の要素と草書・行書の美の多様性について理解を深めている。 ・日本及び中国等の草書・行書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。 ・書の歴史と書論について理解を深めている。 ・草書・行書の伝統を踏まえ、書体の特色を生かして創造的に表現する技能を身に付けている。	表現 ・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・草書・行書の普遍の首書・では書からでで書からででいる。 ・書論を踏ついる。 ・書論を踏ついる。 ・書にで書からでは書からでは書からでは書からでは書からでは書からでは書からではまる。 ・書にできないる。	表現 ・自身の表現の意図に基書の表現の意書・基書の表現のできませい。 ・行うで表現のする動動にとしている。 ・行きでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般

	楷書の美		〔共通事項〕	表現	表現
	信責の关 「爨宝子碑」 「天柱山遊息題 字」 「賢愚経(大聖武)」 鑑賞 - 書の美や風趣を味わおう-	知識	表現 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・楷書の線質、字形、構成等の要素と 楷書の美の多様性について理解を深めている。 ・日本及び中国等の楷書の伝統とその 背景となる諸文化等の関わりについ て理解を深めている。	・主体的な構想に基づく 個性的、創造的な表現 を追求している。 鑑賞 ・楷書の普遍的価値につ いて考え、楷書のよさ や美しさを味わって深 く捉えている。	・自身の表現の意図に基づく表現、楷書の表現の特質に基づく表現をする創造的な表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・楷書のよさや美しさを甘受し、作品や楷書の意味や価値についる。 は、作品では、創造的な鑑賞
		技能	・楷書の伝統を踏まえ、書体の特色を 生かして創造的に表現する技能を身 に付けている。		賞の学習活動に取り組 もうとしている。
	創作―名言・名句を		〔共通事項〕	表現	表現
	書こう― 鑑賞-書の美や風 趣を味わおう-	知識	表現 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・漢字の書の線質、字形、構成等の要素と漢字の書の美の多様性について理解を深めている。 ・日本及び中国等の漢字の書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。	・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・漢字の書の普遍的価値について考え、漢字の書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	・自身の表現の意図に基づく表現の表現の書の表現の特質に基づく表現をする創造的な表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞・漢字の書のよさや美字の書のまたの書の意味がら、創造的いな鑑賞
		技能	・漢字の書の伝統を踏まえ、書体の特 色を生かして創造的に表現する技能 を身に付けている。		賞の学習活動に取り組も うとしている。
篆刻	篆刻・刻字		〔共通事項〕	表現	表現
2.刻字	落款の書き方と用印法	知識 技能	表現 ・篆刻を構成する様々な要素について 理解を深めている。 鑑賞 ・篆刻の線質、字形、構成等の要素と 篆刻の美の多様性について理解を深 めている。 ・日本及び中国等の篆刻の伝統とその 背景となる諸文化等の関わりについ て理解を深めている。 ・篆刻の伝統を踏まえ、篆刻の特色を 生かして創造的に表現する技能を身	・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・篆刻の普遍的価値について考え、篆刻のよさや美しさを味わって深く捉えている。	・自身の表現の意図に基づく表現、篆刻の表現の特質に基づく表現をする創造的な表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・篆刻のよさや美刻の意味や価値について響うのようながら、創造的な鑑賞のようとしている。
			に付けている。		

仮名	院政期以降の仮		〔共通事項〕	表現	表現
書	名の美一爛熟から 様式化へ一 「本阿弥切古今和 歌集」 「中務集」 「秋萩帖」 「桂本万葉集」	知識	表現 ・仮名の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と仮名の書の美の多様性について理解を深めている。 ・仮名の書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。 ・仮名の書の伝統を踏まえ、仮名の書	・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・仮名の書の普遍的価値について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	・自身の表現の意図に基づ く表現、仮名の書の表現 の特質に基づく表現をす る創造的な表現の学習活動に主体的に取り組もう としている。 鑑賞 ・仮名の書のよさや美名の 書の意味や仮名の書のた品やでの 書のなが滔活動に取り組も
		能	の特色を生かして創造的に表現する 技能を身に付けている。		うとしている。
	鑑賞-書の美や風		〔共通事項〕	表現	表現
	趣を味わおう- 創作 —大字仮名を 書こう— コラム:寛永の 三筆	知識	表現 ・仮名の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と仮名の書の美の多様性について理解を深めている。 ・仮名の書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。	・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・仮名の書の普遍的価値について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	・自身の表現の意図に基づく表現の表現の書の表現の名の書の表現の表現をする制造的な表現の料理を対している。 鑑賞 ・仮名の書のよさや美しさの書のまながら、作品やにいるの書がら、作品やのいて考えながら、側進的組も
		技能	・仮名の書の伝統を踏まえ、仮名の書 の特色を生かして創造的に表現する 技能を身に付けている。		員の子自治動に取り組むうとしている。
漢字	創作		〔共通事項〕	表現	表現
漢字仮名交じりの書	一自己表現① 大切にしている言葉を書こう一 一自己表現② 表装形式を工夫しよう 一自己表現③ 大作に挑戦しよう一 鑑賞一書の美や風趣を味わおうー コラム:書の広まり	知識	表現 ・現代の社会生活に生きる様々な書の表現とその要素について理解を深めている。 鑑賞 ・漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と漢字仮名交じりの書の手の多様性について理解を深めている。 ・漢字仮名交じりの書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。	・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・漢字仮名交じりの書の普遍的価値について考え、 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	・自身の表現の意図に基づ く表現、漢字の特質に基づ の書の表現の有質に基づ く表現をする創造体の 表現を習活動に主いる。 選賞 ・漢字仮名を立いの書のより のででしている。 のででは、のでででいる。 は、漢字をでいる。 は、ででは、のでは、のでででいる。 は、できるでは、のでは、のででは、のででは、のででは、のででは、のでは、のでは、のでは、の
	書とともに歩む	技能	・書の伝統を踏まえ、目的や用途、意図に応じて創造的に表現する技能を身に付けている。		

※各学習内容の「知識・技能」には、評価規準として設定はしていないが、下記〔共通事項〕も評価において配慮できるようにする。

〔共通事項〕

- ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。
- ・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。

【学習内容ごとの評価規準例(評価項目を1項目にまとめた例)】

分野	学習内容		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
漢字の書	篆書の美 「散氏盤」 「詔版」 「篆書張茂先励志 詩」 鑑賞 – 書の美や風趣 を味わおう –	知識	「共通事項〕※ 表現 ・漢字の書を構成する様々な要素 について理解を深めている。 鑑賞 ・篆書の線質、字形、構成等の要 素と篆書の美の多様性、日本及 び中国等の篆書の伝統とその背 景となる諸文化等の関わりにつ いて理解を深めている。	表現 ・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・篆書の普遍的価値について考え、篆書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、家書の表現の意図に基づく表現、家書の表現のも動に会議ではいる。をでは、まずのは、まずのは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まがのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのではでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まがりでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まがのではでは、まずのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがのでは、まがではでは、まがのではではでは、まがではでは、まがではではではではではではではではではではではではではではではではではではでは
		技能	・篆書の伝統を踏まえ、書体の特 色を生かして創造的に表現する 技能を身に付けている。		
	隷書の美 「里耶秦簡」 「萊子侯刻石」 「石門頌」 鑑賞 - 書の美や風趣 を味わおう -	知識 技能	 表現 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・隷書の線質、字形、構成等の要素と隷書の美の多様性、日本及び中国等の隷書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。 ・隷書の伝統を踏まえ、書体の特色を生かして創造的に表現するははないる。 	表現 ・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・隷書の普遍的価値について考え、隷書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、隷書の表現の特質に基づく表現を引着的ない。 造体のはないのの。 鑑賞 ・隷書のよさや美書のよさを甘受し、作品のは、 をでは、 をでは、 ・隷書のよさや美書をでは、 ・対理をは、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・はに、 ・は、 ・は、 ・は、 ・な、 ・な、 ・な、 ・な、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で
			技能を身に付けている。		

草書・行書の美		[共通事項]	表現	表現
「喪乱帖」 「草書千字文」 「李太白憶旧遊詩巻」 「前後赤壁賦」 コラム:書論 三跡 - 和様の書へ - 鑑賞 - 書の美や風趣 を味わおう - コラム:日中書道	知識	表現 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・草書・行書の線質、字形、構成等の要素と草書・行書の美の多様性、日本及び中国等の草書・行書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。	・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞・草書・行書の普遍的価値についまで考えしさを表して表しまないである。 書のよさや美しさをあって深く捉えている。 ・書論を踏まえた書の芸術性について美しまる。 ・書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	・自身の表現の意図に基づ く表現、草書・行書の表現の意図に基づ 表現、草書・行表現の 特質に基づく表現の 相当に主体のなま現り 活動に主体いる。 鑑賞 ・草書・行書のよさや草 ・音を行書のよる。 ・で書きの ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、
の交流	技能	・草書・行書の伝統を踏まえ、書 体の特色を生かして創造的に表 現する技能を身に付けている。		
楷書の美 「爨宝子碑」 「天柱山滋貞題	知識	〔共通事項〕	表現 ・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追	く表現、楷書の表現の特
「天柱山遊息題字」 「賢愚経(大聖武)」 鑑賞-書の美や風趣 を味わおう-	пьх	・漢字の書を構成する様々な要素 について理解を深めている。 鑑賞 ・楷書の線質、字形、構成等の要 素と楷書の美の多様性、日本及 び中国等の楷書の伝統とその背 景となる諸文化等の関わりにつ いて理解を深めている。	求している。 鑑賞 ・楷書の普遍的価値につい て考え、楷書のよさや美 しさを味わって深く捉え ている。	質に基づく表現をする創造的な表現の学習活動に 主体的に取り組もうとしている。 鑑賞・楷書のよさや美しさを甘受し、作品や楷書の意味や価値について考えながら、創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	技能	・楷書の伝統を踏まえ、書体の特 色を生かして創造的に表現する 技能を身に付けている。		
創作―名言・名句を 書こう― 鑑賞-書の美や風趣 を味わおう-	知識	 表現 ・漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・漢字の書の線質、字形、構成等の要素と漢字の書の美の多様性、日本及び中国等の漢字の書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。 	表現 ・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・漢字の書の普遍的価値について考え、漢字の書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字の書の表現の特質に基づく表現を当時的な表現の制造的な表現の組もう動に主体的に取り組もうとしている。
	技能	・漢字の書の伝統を踏まえ、書体 の特色を生かして創造的に表現 する技能を身に付けている。		

	<u> </u>		T		
篆 刻	篆刻・刻字		〔共通事項〕	表現	表現
・刻字	落款の書き方と用印法	知識	表現 ・篆刻を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・篆刻の線質、字形、構成等の要素と篆刻の美の多様性、日本及び中国等の篆刻の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。	・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・篆刻の普遍的価値について考え、篆刻のよさや美しさを味わって深く捉えている。	・自身の表現の意図に基づく表現、家刻の表現の特質に基づく表現をする創造を表現を習活まない。 質に基本表現を習活ましている。 鑑賞 ・家刻のよさや美刻のとしている。 鑑賞 ・家利のようとしている。 をもいな鑑賞のといる。 をはいる。
		技能	・篆刻の伝統を踏まえ、篆刻の特 色を生かして創造的に表現する 技能を身に付けている。		
仮名の	院政期以降の仮名の美一牌塾から様式		〔共通事項〕	表現	表現
の書	の美 - 爛熟から様式 化へ一 「本阿弥切古今和 歌集」 「中務集」 「秋萩帖」 「桂本万葉集」	知識 技能	表現 ・仮名の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と仮名の書の美の多様性、仮名の書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。 ・仮名の書の伝統を踏まえ、仮名の書の特色を生かして創造的に表現する技能を身に付けてい	・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・仮名の書の普遍的価値について考え、仮名の書の よさや美しさを味わって深く捉えている。	・自身の表現の意図に基づ く表現、仮名の書の表現の特質に基表現の特質に基表現の 動に主体のものとしている。 鑑賞 ・仮名の書のよさや美しるの 書のまい、作価値に対している。 させの意味やでいなる。 では、の書のようでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
	鑑賞 - 書の美や風趣を味わおう - 創作―大字仮名を書こう― コラム:寛永の三筆	知識技能	る。 〔共通事項〕 表現 ・仮名の書を構成する様々な要素について理解を深めている。 鑑賞 ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と篆書の美の多様性、仮名の書の伝統とその背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。	表現 ・主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 鑑賞 ・仮名の書の普遍的価値について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって深く捉えている。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする創造的な表現の制度主体ないる。 鑑賞 ・仮名の書のよさや美しさの書のよさやでついな組もでは、から、創にといる。書のよびでは、から、割に取り組もでいる。
		能	・仮名の書の伝統を踏まえ、仮名 の書の特色を生かして創造的に 表現する技能を身に付けてい る。		

漢字仮名交じりの書	創作 一自己では 一自己では 一自己では 一自己では 一自形式 一自形式 一自形式 一自形式 一自形式 一自が、 表現で表現で 大葉 一自が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一目が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日が、 一日	知識	〔共通事項〕 表現 ・現代の社会生活に生きる様々な書の表現とその要素について理解を深めている。 鑑賞 ・漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と漢字仮名交じりの書の人統と、漢字仮名交じりの書の伝統と、その背景となる諸文化等の関わりについて理解を深めている。	表現 ・主体的な構想に基づく 個性的、創造的な表現 を追求している。 鑑賞 ・漢字仮名交じりの書の 普遍的価値について考 え、漢字仮名交じりの書 者え、漢字をが美しさを味 わって深く捉えてい る。	表現 ・自身の表現の意図に基交での表現の意図に名交質の表現、漢字の表現をする表現をする表現をする表現の学習活動に主体的に主体的に主体的にもしている。 鑑賞 ・漢字仮名交じりの書のよさや美やの書のようとしての書のようとでではのの書のようとでではのでである。 は世紀のでは、一般について、一般について、一般について、一般について、一般について、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対
	書とともに歩む	 技 能	・書の伝統を踏まえ、目的や用 途、意図に応じて創造的に表 現する技能を身に付けてい る。		動に取り組もうとして いる。

※各学習内容の「知識・技能」には、評価規準として設定はしていないが、下記〔共通事項〕も評価において配慮できるようにする。

〔共通事項〕

- ・用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。
- ・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。